

浦

URAWA

和



浦和区の花 ニチニチソウ

2015
2月号浦和区役所
浦和区常盤6丁目4番4号☎ 825・1111 (代表)
☎ 829・6233

文教のまち うらわを歩こう

文化の小径

中山道浦和宿を歩く

このコーナーでは、「浦和区文化の小径マップ」に掲載されている浦和区のみどころを、シリーズで紹介しています。



慈恵稲荷社と浦和宿二・七市場跡(浦和区常盤1丁目)



浦和区文化の小径マップは、浦和区コミュニティ課などで配布しています。



浦和町道路元標(浦和区高砂2丁目)

さくら草通りから浦和宿二・七市場跡まで

大正11年、当時の浦和町の主要道路であった停車場通り(現在のさくら草通り)と中山道(現在の旧中山道)が交差する傍らに、道路元標^{げんびょう}が設置された。現在は、昭和57年に復元された高さ60cmほどの元標が同地にたたずむ。

さくら草通りから旧中山道を北方向にしばらく進み、仲町の交差点を過ぎて一つ目の小道を左に折れると、まもなく仲町公園が見えてくる。江戸時代、この公園の周辺は、大名や旗本などの宿泊所に指定されていた浦和宿の本陣であった。

旧中山道に戻ってさらに進み、市場通りを過ぎると、まもなく慈恵稲荷社^{じけいなりしゃ}、市指定史跡の浦和宿二・七市場跡である。浦和宿二・七市場は月6回、二と七のつく日に定期市が開かれ、にぎわいを見せていたという。